

2019年度 東西学術研究所

第1回研究例会【言語交渉研究班】

2019年4月20日(土) 9:30 ~ 17:30

関西大学千里山キャンパス 以文館4階セミナースペース

国際研究会 “学科、知識、詞語與近代中国”

<午前 9:30-12:10>

閻小波(南京大学教授)“民本主義”之輸入與意涵之回帰

李恭忠(南京大学教授)Society與“社会”的遭遇:以1860年代の两份文本為中心

李里峰(南京大学教授)“運動時代”の来臨:“五四”前後の觀念轉型與政治實踐

孫江(南京大学教授)諸神之宴及分叉の近代—評梁啓超『評非宗教同盟』

<午後 13:30-17:30>

章清(復旦大学教授)近代学科知識の成長:視野與方法

孫青(復旦大学副教授)清末興学中の《無錫白話報》群体及其西学白話訳本

王楠(南京大学講師)“優生”抑或“優境”?—1920年代の優生学與環境論之争

于京東(南京大学講師)近代中国早期の“領土”概念與修辭(1689-1910)

曹南屏(復旦大学副教授)仿造現代性:近代中国的玻璃製造與日常生活

沈国威(関西大学教授)赫胥黎在中国與日本

コメンテーター: 陳 力衛 (成城大学 経済学部教授)

関西大学東西学術研究所
復旦大学中外現代化進程研究中心
南京大学学衡研究院

共催

使用言語: 中国語

聴講無料・申込不要

お問い合わせ先

関西大学
研究所事務グループ〒564-8680吹田市山手町3-3-35
TEL:06-6368-0653 FAX:06-6339-7721
E-mail : touzaiken@ml.kandai.jp